特集

ここまで進歩した生物学的製剤と分子標的薬

1．リウマチ性疾患……井上祐三朗
2．膠原病・血管炎……秋岡親司
3．血液疾患……鈴木伸明
4．悪性腫瘍……嶋田　明
5．感染症……新妻隆広
6．神経・筋疾患……九鬼一郎
7．腎泌尿器疾患……貝藤裕史
8．消化器疾患……新井勝大
9．アレルギー疾患……濵野　翔
10．皮膚疾患……橋本玲奈

●目で見る小児科
化学療法後好中球減少症を合併し画像診断により
肛門周囲感染症を疑った1例……目黒美結 ほか

●綜　説
血球テロメア長測定の臨床的意義……成田　敦
完全型アンドロゲン不応症の病態・診断・治療……井澤雅子
小児の鎮静におけるカプノグラフィによるモニタリング……久我修二

●オピニオン
新型コロナウイルス感染症禍における小児医療状況の変化……辻　健史 ほか

●症　例
就労移行支援により一般就労が可能となった場面緘黙および
社交不安症併存の1例……秋谷　進 ほか

●診　療
海外在留小児てんかん患者の現状と課題
――在外日系クリニックの視点から……長澤哲郎 ほか

●経　験
公社病院における新型コロナウイルス感染症重点病院化への経験
――小児科での対応について……及川洸輔 ほか

●［連載］最近の外国業績より
栄養・代謝・内分泌……日本医科大学小児科学教室

（編集の都合により，一部変更される場合があります）

2026/09/13 21:19:35